







## 西山火山



函館山からの夜景 杉本さん 撮影後 Eメール受

**寸話1** 北海道行きの航空切符 角さんが骨折って取ってくれたんです  
ところが少し時間が早く乗れそうにないのです なにせ田舎の三木  
市から開空に行くには2時間半以上はかかるんです  
せっかく取ってくれた切符キャンセルを余儀なくされました  
角さん スミマセンでした

**寸話2** 私はカンチロ会in北海道が決まりナベさんから案内をもらった時点で  
家内同伴で北海道に行こうと思いましたが、この年齢になったら  
奥さん孝行も……、もちろん同意があつてのことですが

**寸話3** 私は開空で搭乗前、待合室で「矢田さん！」と呼ばれ、ビックリしました  
声の主は杉本さんでした。函館行きが同じフライトでした  
杉本さんは 私にも、家内にも気楽にお話いただきました  
そして、帰日も偶然また杉本さんと函館ー大阪が同じフライトでした  
縁というものは不思議で重なるものだとおもいました

**寸話4** 翌朝9/28早朝ナベさんと矢田が角さんを送りに洞爺駅まで行きました  
観光ホテルを出たのが6:30分です 7:04分の列車に乗るためです  
ナベさんの車でナベさんが運転し 私は単に同乗しただけです

**寸話5** 翌朝皆で西山火口見学にいきました。石尾さんを洞爺駅へ送るため  
8時頃出ました西村さんの車で、西村さんの運転でした。これも私は  
単なる同乗でした  
幹事ナベさんが大変忙しいため 西村さんが役目を買って出たもの  
と思います

**寸話6** 私は一番早く酔いつぶれ、私の部屋(同室 西本・宮川・渡辺・矢田)  
で二次会が始まって 次回の開催候補がきまるやいなや 一番早く  
グロッキー・ダウンになりました。22時頃寝て 2時頃目が覚めまし  
そしたら、その部屋でまだ 西本・杉本さんが酒談儀やっていました  
私もそれに参加しました。終わったのは4時頃でした

**寸話7** 私が洞爺駅に着いたのが9月27日15:00頃 そのとき丁度携帯に  
電話があり今からナベさんが車で迎えに来てくれた 逆方向(札幌  
方面)からの列車で石尾さん、楠さん、小野さんが到着し 同乗して  
洞爺湖まで行きました

**寸話8** 私が家内同伴のため9月27日の家内の宿泊場所をナベさんに依頼  
したら、同じような話があったのか 須藤さん ナベさんの奥様も  
同様みたいで、須藤さんが新日鉄の洞爺湖保養所を手配され、私の  
家内も恩恵にあずかり 食事・宿泊親しくさせていただき とても良  
かったと喜んでいました おかげですばらしい旅行になりました



